



アスチカとびっくす

2019年4月25日発行 発行元 ひろしま避難者の会「アスチカ」

アスチカ = 「明日へすすむ力」。
東日本大震災・原発事故の影響により広島へ来た
避難者が、避難生活を落ち着かせ次のステップに
踏み出すことをサポートする当事者団体です。

〒733-0003 広島市西区三篠町2丁目15-5 tel: 082-962-8124 fax: 082-962-8125

URL: hiroshimahananshanokai-asuchika.com email: hiroshima.hinan@gmail.com

3.11 東日本大震災を忘れない追悼の集い

挨拶

3月11日の追悼の集いでは毎年、2つの団体が実行委員会を代表して挨拶をするのですが、今年のアスチカが担当しました。その際のアスチカ代表 三浦のあいさつ文をご紹介します。

ご紹介いただきました。ひろしま避難者の会「アスチカ」の代表をしております。三浦です。

詩の朗読を聞きながら、あの日、現実に行っている目の前の事が理解できず、心臓がバクバクしながら、「今できることはなんだ！」と落ち着こうとしたけれど、今、私たちに出来ることは伝えていくことだと思います。

私は福島県いわき市で震災を経験しました。震災から1年、また一年この日を迎えながら、やはり今日も朝から「まだ震災が来ていない。この時間は何をしていた」と震災が来るとは思わずに日常生活を当たり前で過ごしていた備えのない私を思い出していました。

2時46分には黙とうをいたしました。その黙とうの1分間を終え、目を開けたときから、いつも震災後の私の行動を思い出します。

8年前の今日、この時間は広島よりもう少し薄く暗い頃、当時年少さんだった三女とやっと会えた時間でした。高台に避難した幼稚園バスの中から、先生に抱えられ出てきた三女はぐっすりと眠っておりました。先生はご自宅が津波で流されたことを教えてくれたのに「家族は無事だったわかったから！大丈夫です～」といつもと同じ笑顔で先生が職務を全うしてくださったことに本当に感謝いたしました。先生とは「明日になれば何が起こったのかも分かるだろうから！」とお互いに、なぜかカラ元気でお別れしたことを思い出します。同じように多くの方が被災した8年前の今日。そして8年後の今日この場でご挨拶をさせていただいている私があります。私を含め、それぞれの世帯で悩む時間のない中、生きる場所の選択をしました。

アスチカは地震や津波、東京電力福島第一原発の事故によって、広島を避難先に選んだ当事者同士で1年7カ月の準備期間を経て、2012年10月80世帯と共に立ち上げることが出来ました。「明日への力を育み次のステップに進んでいけるように！！」との願いを込めて。

この設立やこれまでの活動には、多くの方の支えがありました。自治体の方々、社会福祉協議会の方々、ボランティアの皆さん、3.11東日本大震災を忘れない追悼の集い広島の実行委員会の皆さん、各県の県人会の皆さん、事務所のある三篠町内会の皆さん、地域を支えている団体の皆さん、本当にありがとうございます。あの頃・被災した土地から離れたものの、多くの方の死、別れなどもあり、迷いながら決断したそれぞれの家族のこれから、納得できない中に迫られた生きる場所への選択がありました。避難元や被災状況が違う私たちが共有できたのは震災を経験した者同士！ただそれだけのつながりで手を取り合ったのでした。アスチカの設立に願いを込めたのも「次のステップに進んでいる自分たち」がいてほしい。きっとこの先「そうありがたい」自分自身だったかもしれません。

この広島にゆかりのある会員、広島の皆さんを頼り、抱えている不安を軽減できるかもしれないといった期待や希望を持つ会員、ご縁あってこの広島にたどり着いた会員も東日本大震災から8年、現在103世帯335名となりました。それぞれの8年があります。全国に33000人ほどの避難者があり、避難元や避難先によって受けられる支援には違いがあり一律にサポートすることの難しさも経験しています。昨今、全国で災害が頻発しており広島でも5年前の土砂災害、昨年7月の西日本豪雨災害とお世話になった皆さんが被災されました。被災された皆様へこころよりお見舞い申し上げます。同じ広島県内で、2つの災害後にみなさんのご近所に引っ越してきた方はませんか？転勤してきた方もいますが、中には被災した場所を離れ、広島県内で生活をされている方もかもしれません。新しい場所で頑張っている方が身近にいるかもしれません。どうぞ心に寄り添ってあげてください。見守ってあげてください。（次ページに続く）

アスチカでは毎年会員に向け、アンケート調査をしています。

HP に掲載していますので、お時間がありましたら是非みてください。アンケートの中に今年は西日本豪雨災害に何かしらの支援活動を行ったか?といった質問をしました。回答した会員の半数以上が、支援活動をしたと答えています。

その支援の形は様々ですが、先に経験した者としての何かできること、経験によって被災された方へ必要なこともまたわかるからこその行動であったかもしれません。

このように8年が経過すると、私たちにもできることが増えました。

東日本大震災から今日まで地震・津波からの復興復旧は目に見えて進んでいます。しかし東京電力福島第一原発事故による目に見えない放射能からの健康不安などで全国に避難している方がいること避難指示区域が解かれていく中で、すべての方が故郷へ戻れていないこと、戻りたくても戻れなくなった方がいること、被災した場所でも、県外でも同じ苦労があること。

これからも伝え続けていきたいと思えます。今日はありがとうございました。



5月「たねまく広場」での催し

お問合せ・お申込みはアスチカ事務局まで。

Tel : 082-962-8124 Mail : hiroshima.hinan@gmail.com

お気軽にご参加ください♪

アスチカ・アスチカ会員

皆さんが広場へ足を運びきっかけにと企画するアスチカ主催の催しと、アスチカ会員が特技を生かし開催する催しです。

鍼灸治療@たねまく広場

【予約優先】10時より45分1コマとしてご予約を承ります。

アスチカ会員で、15年のキャリアを持つ鍼灸師による鍼灸治療。鍼の入門版として、お気軽にご利用ください。

日時:5月17日(水)10:45~13:00 施術:山村政子(山村鍼灸治療院・アスチカ会員)

施術料:1500円(ドリンク付) / 1コマ(施術30分) ※美容鍼 2000円 / 1コマ 定員:3名

*** 山村治療院 *** 広島市中区宝町6-30レガロ壱番館301 TEL 080-6243-3631

cooking studio Reve クッキングレッスン@たねまく広場

春のワンプレートランチ

フライパンで炊くスパイシーな洋風炊き込みごはんなど野菜たっぷりのワンプレートランチを作ります!デザート付き。

日時:5月13日(月)
10:30~ (2時間程度)

定員:6人

参加費:2000円(ドリンク・ランチ代込)

講師:宮川亜由美

(「cooking studio Reve」主宰)

持ち物:エプロン・ハンドタオル・筆記用具

申込期限:開催日の2日前まで

※開催日2日前以降のキャンセルは全額ご負担いただきますので、ご了承ください

広島の方が主催の催しです。広島の方が「たねまく広場」を利用してくださいと、新たな広島の方とのご縁をいただいています。

ルナさんの占い

年・月・日・姓名をもとに数秘術、九星気学などの15種類の占いのエッセンスを統合した画期的な占い「心呼吸」してみましよう！

日時:5月15日(水)13:30~15:30

参加費:1000円(ドリンク付)

占い師:ルナ **【予約優先】**

お申込みは下記HP「占いの花束」でも **OK!**

<https://www.urandai-hanataba.com/>
イベント→ルナでご予約下さい。

主催:若者活動サポートセンターあおぞら

西区 お茶会サロン

「なにしょおるん?お茶のみにおいでえや」



ランチメニュー

:

日時:5月18日(土) 11:00~14:00

参加費:800円(ランチ代込み)

手編みのベスト

今月の一篇

「仮設にて」 藤島昌治・詩 より

アスチカへのサポートについて

「たねまく広場」をご利用いただくことが有難いサポートです。お気軽に足をお運びください。また、寄附金は右記の口座でお受けしています。

◆ゆうちょ銀行◆

【記号】15150 【番号】480341

【名称】ひろしま避難者の会 アスチカ

※ 他行からの振り込みの場合は

【店名】五一八 (読み ゴイチハチ) 【店番】518

【預金種目】普通預金 【口座番号】0048034

アスチカサポート チーム 参加者募集中!

【お問い合わせ】

082-962-8124

hiroshima.hinan@outlook.jp

ひろしま避難者の会『アスチカ』や広域避難者を支えることはもちろん、さらに東日本大震災・福島第一原発事故により被災地から遠く離れ避難した「広域避難者支援」の課題や情報を共有したり、意見交換、共同イベント開催などを目指します。

「たねまく広場」について

Open 月・火・水・金・第3土曜 10:00～16:00(祝祭日は休み)

1. 食べ物の持ち込み自由!

※来られるお子さんの中にはアレルギーを持つお子さんがいることもあります。安全のため、お子さんへお菓子等飲食物を配られることはご遠慮ください。

2. ウォーターサーバーを設置し、セルフでご利用いただくコーヒーやお茶などご用意しています。(¥100～)

3. キッズスペースあります。 ※保護者の方の見守りが基本ですが、金曜日は見守りスタッフがおります。

4. 被災地の地方新聞など、被災地や被災者にかかわる資料を自由にご覧いただけます。

5. 大テーブルは予約利用(10時～13時・13時～16時)が可能です。

利用料: 利用人数×¥500(セルフドリンクコーナー使用料含む)

6. 大テーブルを使つてのミニ教室開催が可能です。教室開催ご希望の方はご相談ください。

(ミニ教室もセルフドリンクコーナーFREE)



2019年5月の予定							4/24現在の予定です。	
月	火	水	木	金	土	日		
		1 即位の日	2 休日	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日		
		休	休	休	休	休		
		休	休	休	休	休		
6 振替休日	7	8	9	10	11	12		
休			休	★キッズ見守り	休	休		
休	福:○相	福:○相	休	福:○相	休	休		
13	14	15	16	17	18	19		
★Reveクッキング		★占いの日	休	★鍼灸の日 ★お野菜の日 ★キッズ見守り	★お茶会サロン	休		
福:○	福:○相	福:○相	休	福:○相		休		
20	21	22	23	24	25	26		
			休	★キッズ見守り	休	休		
福:○	福:○相	福:○相	休	福:○相	休	休		
27	28	29	30					
			休					
福:○	福:○相	福:○相	休					

・5/13, 17, 18日の詳細は2～3ページをご覧ください。

・「福:○」と表記のある日は福島県の県外避難者生活再建支援事業を担う拠点のオープン日です。広島・山口・島根に住む福島県からの避難者が対象です。「相」と表記のある日は対象者からの相談受付窓口の開設日です。

「たねまく広場」のフェイスブックページあります。 <https://www.facebook.com/TanemakuSq/>